

令和5年度(2023年度)公益財団法人 音楽文化創造 事業計画

【目的】

当財団は、平成6年に制定された「音楽文化の振興のための学習環境の整備に関する法律」(略称:音楽振興法)の趣旨に基づき、音楽に関する文化活動を幅広く振興すると共に、生涯学習の一環としての音楽学習の活性化を図り、わが国の音楽文化の発展と音楽を通じた国際音楽の促進に寄与することを目的としている。令和5年度はこの目的に沿って事業を展開する。

【公益目的事業】

1. 音楽に関する国内外の協議会、講演会等の開催及びその開催のための協力

音楽振興法の精神に基づき、全国各地域の音楽文化振興と生涯学習を普及推進していくことを目的に全国生涯学習音楽指導員協議会主催「FORUM in 国際音楽の日 2023 オンライン」の開催のために協力、協賛する。

- < タイトル > 「FORUM in 国際音楽の日 2023 オンライン」
いつでも どこでも 誰とでも 音楽でつながる
音楽によるコミュニケーションは無敵大～古都奈良と姉妹都市トledo市との音楽交流～
- < テーマ > コミュニケーションと音楽の可能性の相互関係から生まれる成果について考える
- < 実施日程 > 2023年10月1日(日) 14:30～16:00
- < 会場 > Zoom形式で各支部を繋ぎオンライン配信
ヤマハ音楽振興会目黒センター(スペースM)、奈良公園レクチャーホール
- < 主催 > 全国生涯学習音楽指導員協議会
- < 主管 > FORUM in 国際音楽の日 2023 オンライン 実行委員会
- < 協賛 > 公益財団法人 音楽文化創造
- < 後援 > (現在準備中)
地方自治体、音楽団体、教育団体、公共施設他
法人会員、個人会員他
- < 参加者 > 生涯学習音楽指導員、地域音楽コーディネーター、教育関係者、音楽関係者
自治体関係者 他
- < 参加者目標 > 250名
- < 内容 > (現在準備中)
 1. コミュニケーションと音楽の可能性を大切にしてきた奈良支部の活動事例紹介
 - ① 10年継続している子どもスペイン講座と子ども絵本講座
 - ② 奈良市と姉妹都市スペイントledo市コレヒオ奈良(小学校)との交流報告
 - ③ 対談(リアルタイム)40分
 - ④ 演奏動画(録画をレクチャーホールより配信)【3まいのおふだ】
 2. 全国生涯学習音楽指導員協議会23支部の活動紹介

2. 「国際音楽の日」の普及のための事業、その他音楽を通じた国内外の文化交流事業の実施

「国際音楽の日」の普及と地域の音楽振興のため、音楽団体や公共施設と連携して「国際音楽の日記念コンサート」等の実施を支援する。

- <実施期間> 2023年9月1日～12月31日
- <開催地> 全国各地の公共ホール、高校・大学ホール、生涯学習センター 等
- <開催目標> 全国15カ所程度
- <内容> 合唱、ミュージカル、吹奏楽、洋楽と邦楽のコラボレーション 等
- <出演者> 公募による地域のこどもから大人 他
- <入場者数> 各コンサート 50名～1,500名

3. 音楽学習に関する指導員の養成プログラムの開発及び実施

① 地域音楽コーディネーター養成講座

地域において音楽による文化振興を推進するために音楽家、地域住民、諸機関等関係者間の連携を図る人材を育成する講座を実施する。受講修了後「地域音楽コーディネーター」の資格を認定する。対象者は地域において音楽による社会貢献活動、社会文化活動に携わっている方々、今後始めようとしている方々など。

<内容>

「生涯学習と音楽」

生涯にわたって音楽を学び続ける意味、地域コーディネーターに求められる役割

「文化と地方創生」

地域の文化政策と文化芸術活動による地域創生の可能性と課題

「地域文化マネジメント」

地域コミュニティによる音楽文化活動の現状と課題

「音楽企画書の書き方」

わかりやすい企画書、申請書、報告書の書き方

<日程> *全てオンラインで開催

2023年 7月9日(日)	講師:久保田慶一氏 他3名 (東京経済大学客員教授)
2024年 1月28日(日)	講師:河原啓子氏 他3名 (国立音大、青山学院大学、立教大学ほか 兼任講師)
2023年 3月 3日(日)	講師:志々田まなみ氏 他3名 (国立教育政策研究所総括研究官)

<受講者目標数>

計240名 (各回 80名 X 3会場)

② 音楽ワークショップ・デザイン講座

<内容>

ワークショップは、社会課題の解決策を立案し実行する上で有効な手段のひとつとして注目を集めている。当該講座は、具体的な社会課題をテーマに実際にワークショップを体験することで実践的スキルの習得を目的とする。対象者は生涯学習音楽指導員、地域音楽コーディネーターの他、音楽を通じて社会問題解決に現在取り組んでいる方々、また、これから関わりたいと思っている方々など。

<日程と会場>

2023年 9月3日(日)で調整中

*オンラインで開催

講師:久保田慶一氏 他3名
(東京経済大学客員教授)他

2023年 10月15日(日)で調整中

*対面形式で開催

講師:久保田慶一氏 他3名
(東京経済大学客員教授)他

<受講者目標数>

計30名 各15名 × 2回

③ 動画で学ぶワンポイント講座

<内容>

生涯学習音楽指導員、地域音楽コーディネーターが活動する上で役に立つ実践スキルを学ぶ動画セミナー。いつでもどこでも学習出来るようにオンデマンドで配信。

④ 部活動認定指導者(仮称)の認定プログラムの開発と研修会(講座)の実施

学校文化部の地域移行の動きは、令和5年度から3年間をかけて土、日、休日での学校教員が関わらない環境の整備が求められる。そのため教員に代わる部活動指導者の育成が急務となっている。そこで、当該移行に関して最も影響の大きいと思われる吹奏楽部における指導者から認定プログラムの開発を行う。吹奏楽に関わる学会や団体の専門家、有識者に参加いただき認定基準を策定し、その基準に沿って研修会(講座)等を実施する。受講修了後「部活動認定指導者(仮称)」の資格を認定する。対象者は学校教員OB、音楽指導者、音大生、専門学校生、音楽愛好家他。

4. 音楽に関する調査研究並びに情報の収集及び提供

学校文化部の地域移行の動きは、令和5年度から3年間をかけて土、日、休日での学校教員が関わらない環境の整備が求められている。そのため教員に代わる部活動指導者の育成や受け皿となる環境の整備が必要となる。受け皿となる環境整備のため、各地の現状を調査し受け皿作りのサポートを行う。

当該事業は、生涯学習音楽指導員、地域音楽コーディネーターの希望者に活動協力を依頼して実施する。

【その他の事業】

1. 音楽に関する出版物の編集及び発行

当財団の公式サイト(<http://www.onbunso.or.jp>)上で生涯音楽学習に関する特集テーマと研究論文を中心に、各地域での音楽文化振興への取り組みや音楽学習活動の研究等も取り上げた音楽文化と生涯音楽学習の総合情報・研究誌「音楽文化の創造」(CMC=Creating Music Culture)を年4回発信する。また創刊から78号までのバックナンバーについても公式サイトで掲示し、常時申込みにより販売する。

- ・VOL.24 (4月) 部活指導者の資質・能力
- ・VOL.25 (7月) 邦楽の担い手
- ・VOL.26 (10月) ホールの取り組み
- ・VOL.27 (1月) 各地の文化振興財団の活動